

# 2023年度 にいみ子育てカレッジ 子育て支援者に対する研修

参加費無料

要予約

どなたでも  
ご参加いただけます

子育て支援者や子育て中の保護者だけでなく、子育てに興味・関心のある方など地域のすべての方を対象とし、どなたでも参加していただける研修です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**会場** NiU新見駅西サテライト **時間** 18:30～19:30 **締切** 各日程の1週間前まで

\*コース欄の○数字は保育専門職向けの内容となっておりますが、関心のある方はどなたでもご参加ください。

コース	日 程	テ ー マ
1	8月31日(木)	気になる子どもの理解と支援のあり方 黒山 靖弘 (新見公立大学教育支援センター)
②	9月8日(金)	どうする！？たたかいごっこ 松島 英恵 (新見公立大学健康保育学科)
③	9月13日(水)	歌うことが楽しくなる言葉がけ 竹下 可奈子 (新見公立大学健康保育学科)
4	9月20日(水)	英語の絵本を読んでみましょう1 山内 圭 (新見公立大学地域福祉学科)
5	9月27日(水)	乳児の発達と関わりー寝返りを覚えるまでー 入江 慶太 (新見公立大学健康保育学科)
6	10月3日(火)	気になる子どもの理解と支援の考え方 黒山 靖弘 (新見公立大学教育支援センター)
⑦	10月11日(水)	令和に求められる特別支援教育 岡本 邦広 (新見公立大学健康保育学科) ※「特別支援教育に関する研修講座シリーズ2」①の講座です
⑧	10月25日(水)	特別支援教育に関する研修講座～行動原理～ 高橋 彩 (新見公立大学健康保育学科) ※「特別支援教育に関する研修講座シリーズ2」③の講座です
⑨	11月2日(木)	「食べる」と子どもとの発達 金山 時恵 (新見公立大学看護学科)
10	11月9日(木)	人とのつながりと安心を育む身体表現活動 福武 幸世 (新見公立大学健康保育学科) ※持ち物:動きやすい服装、汗拭き用タオル
⑪	11月14日(火)	保育のできるSDGsの取り組み 加藤 由美 (新見公立大学健康保育学科)
⑫	11月29日(水)	特別な教育的ニーズを有する子どもの保護者との 連携・協働をすすめるには 岡本 邦広 (新見公立大学健康保育学科) ※「特別支援教育に関する研修講座シリーズ2」⑥の講座です
13	12月1日(金)	歴史から考える子どもの支援 立浪 朋子 (新見公立大学健康保育学科)
14	12月6日(水)	英語の絵本を読んでみましょう2 山内 圭 (新見公立大学地域福祉学科)
15	12月15日(金)	病むことについてー歴史の視点から考えるー 立浪 朋子 (新見公立大学健康保育学科)

ーお申込方法・お問合せー【にいみ子育てカレッジ事務局(新見公立大学内)】

〒718-8585 岡山県新見市西方1263-2

TEL:0867-72-0634

FAX:0867-72-1492

E-mail:kosodate@niimi-u.ac.jp



裏面のFAX申込書またはQRコード↑からお申し込みください

2023年度にいみ子育てカレッジ子育て支援者に対する研修 申込書

【お申込者情報】

申込日：令和 年 月 日

フリガナ		申込者区分	所属
氏名		・一般 ・専門職(職種: )	
住所	〒	連絡先( )	—
		E-mail:	

\*ご記入いただいた個人情報は本研修の受付登録および必要なご連絡のみに使用し、その他の目的で使用することはありません。

●希望される研修の各『参加希望』欄に○を記入してください●申し込み後に欠席される場合には、その旨をご連絡ください。(連絡先:0867-72-0634)

1	8月31日 (木)	気になる子どもの理解と支援のあり方	参加希望	⑧	10月25日 (水)	特別支援教育に関する研修講座 ～行動原理～	参加希望
	保育現場や家庭などで見られる気になる子どもの多様な姿をどう理解し、どのように対応すれば就学後や将来につながる支援になるのか、具体例をもとに考えます。				子どもの行動の背景に迫るための1つの考え方として、応用行動分析学があります。本講座ではエピソードを元に基本的な行動の原理を紹介し、どのように実際の子どもを見る視点に活かすことができるかを紹介します。		
②	9月8日 (金)	どうする!? たたかいごっこ	参加希望	⑨	11月2日 (木)	「食べる」と子どもとの発達	参加希望
	たたかいごっこが好きな子どもたち、棒を振り回したり、「バンバン」したり、追いかけたり、元気いっぱい楽しそう。一方大人は「危ないからとめたい」「他に遊びが見つからないのかな」と悩みます。たたかいごっこをどう捉え、遊びや子どもたちをどう支えればいいのか、一緒に考えませんか？				子どもは、成長とともに活動の場が広がるとともに、食において家庭以外での経験も重ねられてきます。「食べる」ことは日々の生活習慣に直結しています。子どもの発達にとって、「家庭での食事」で育まれるものを改めて考えてみたいと思います。		
③	9月13日 (水)	歌うことが楽しくなる言葉がけ	参加希望	10	11月9日 (木)	人とのつながりと安心を育む 身体表現活動	参加希望
	毎日の歌唱活動の際、いつも「元気よく」「大きな声で」「上手に歌えたね」など決まりきった言葉がけになっていませんか？どのような言葉がけをすればもっと歌の楽しさを伝えられるのか、一緒に学んでみましょう。				身体表現活動は、心と体をリフレッシュできるといった心身の健康面の向上や自己の内面の表出・表現力といったコミュニケーション能力を育むことができます。楽しいという感情や他者とつながる喜びを身体表現(ダンス)の理論と実践で学べる内容となっています。		
4	9月20日 (水)	英語の絵本を読んでみましょう1	参加希望	⑪	11月14日 (火)	保育でできるSDGsの取り組み	参加希望
	この講座では、季節に合わせた英語の絵本と一緒に読んでみたいと思います。英語が苦手でも大丈夫です。英語の絵本の世界と一緒に楽しみましょう！				SDGs(持続可能な開発目標)は、今、世界中で取り組まれています。保育現場においても、SDGsに対する意識が高まってきています。今回は、SDGsについて子どもたちに伝えていくためには、どのような取り組みを行えばよいのかを具体的に考えていきます。		
5	9月27日 (水)	乳児の発達と関わり 一寝返りを覚えるまで一	参加希望	⑫	11月29日 (水)	特別な教育的ニーズを有する子どもの 保護者との連携・協働をすすめるには	参加希望
	生まれてから寝返りを覚える(生後6か月頃)までの乳児に焦点を当てて、体や心の発達とそれに基づいた関わりポイントを保育の視点から解説します。				近年、様々な学びの場で教育を受ける発達障害等の特別な教育的ニーズを有する子供が増加傾向にあります。その子どもたちの教育に対し、応用行動分析学に基づく指導・支援が貢献しています。また、教育を充実させていくうえで、保護者との連携・協働は不可欠となります。そこで、保護者との連携・協働を促す方法の1つとして、協働的アプローチを紹介します。		
6	10月3日 (火)	気になる子どもの理解と支援の考え方	参加希望	13	12月1日 (金)	歴史から考える子どもの支援	参加希望
	これまでの講座で話してきた、気になる子どもの理解と支援の考え方について振り返り、支援者として大切にしたいことを具体例を交えながら整理します。				子ども支援の歴史は、現代の子どもの支援を考える上でも多くの示唆を与えてくれます。先人の挑戦、その成功や失敗を学び、そして私たちが挑戦して成功や失敗をしながら、子どもを幸せにすることを諦めない道を探っていきたいと思います。		
⑦	10月11日 (水)	令和に求められる特別支援教育	参加希望	14	12月6日 (水)	英語の絵本を読んでみましょう2	参加希望
	「障害者の権利に関する条約」以降の特別支援教育に関する制度、ならびにインクルーシブ教育システム構築の実現に向け、理解しておくべき事項を整理します。				この講座では、季節に合わせた英語の絵本と一緒に読んでみたいと思います。英語が苦手でも大丈夫です。英語の絵本の世界と一緒に楽しみましょう！		
研修について、何かご不明な点等ございましたらご記入ください				15	12月15日 (金)	病むことについて 一歴史の視点から考える一	参加希望
					病気は、ない方が良いでしょう？なぜ健康である必要があるのでしょうか？現代とは異なる感じ方、価値観に触れて、歴史の視点から健康の意味を一緒に考えてみたいと思います。		